

愛知県地震概況

令和6年（2024年）5月

この資料は速報であり、後日の調査で修正することがあります。

○概況

1. 愛知県内で震度1以上を観測した地震の状況

5月に愛知県内で震度1以上を観測した地震が3回発生しました。

2. 愛知県内や愛知県周辺で発生した主な地震

- ① 3日 06時51分に静岡県西部で M2.8 の地震（最大震度1 深さ24km）が発生しました。
- ② 11日 13時09分に岐阜県美濃中西部で M3.3 の地震（最大震度1 深さ15km）が発生しました。
- ③ 31日 01時58分に静岡県西部で M4.1 の地震（最大震度2 深さ36km）が発生しました。

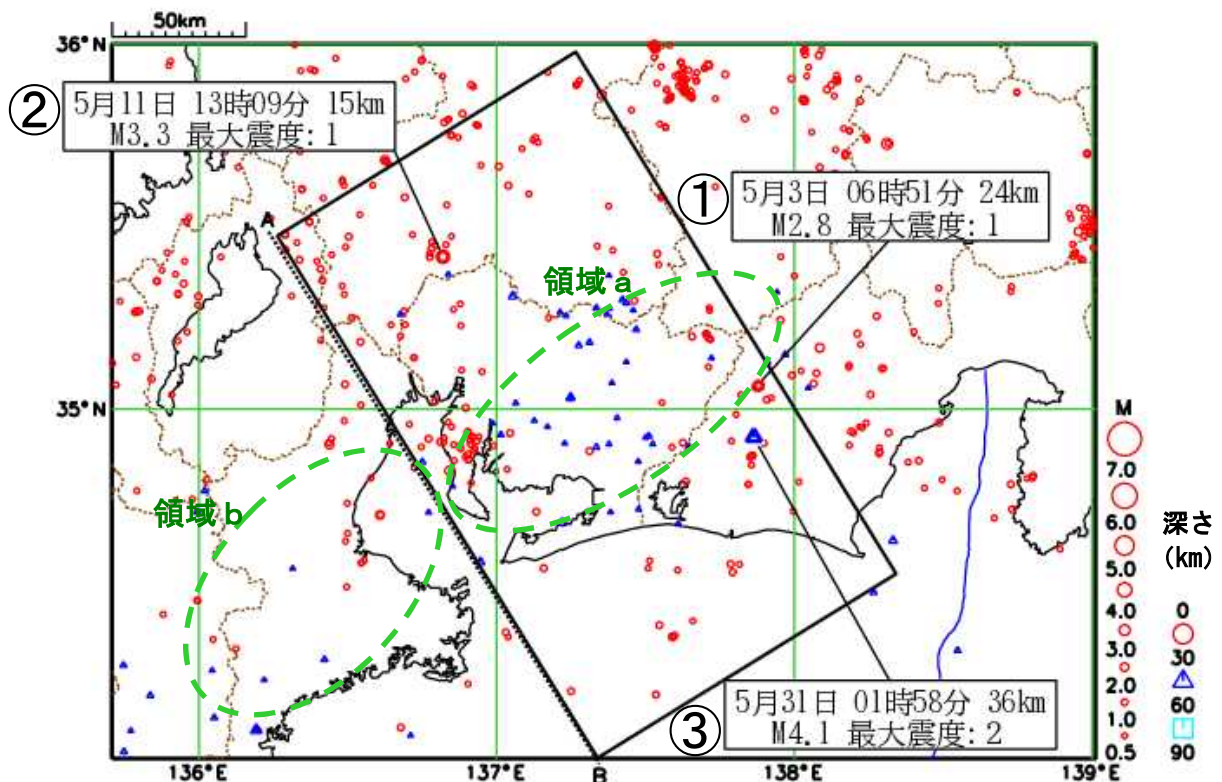
3. 深部低周波地震の活動状況

・ 東海（領域a）

5日～6日

・ 紀伊半島北部（領域b）

13日～14日、19日～21日、23日、30日



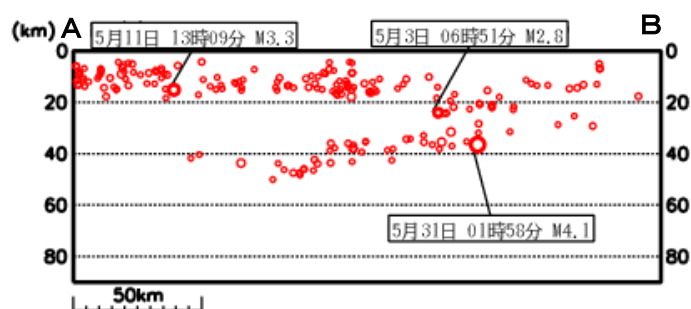
震央分布図（2024年5月1日～31日 深さ0～90km M $\geq$ 0.5）



深部低周波地震（微動）

深部低周波地震の震央は震源決定精度が高くないため、地震が発生した領域を破線で表示しています。

（注）Mはマグニチュード（地震の規模）の略です。



左の断面図は、震央分布図中の斜めの四角形内の震源を、A－Bに沿って置いたスクリーンに投影する形でプロットしたものです。深さ 25km 程度までの浅い震源の分布域は、陸側プレートの地殻内の活動によるものです。

○県内で震度 1 以上を観測した地震

静岡県西部（1 頁目震央分布図①）

5 月 3 日 06 時 51 分に静岡県西部で発生した M2.8 の地震（深さ 24km）により、愛知県新城市、長野県、静岡県で震度 1 を観測しました。（図 1）。

この地震は地殻内で発生しました。

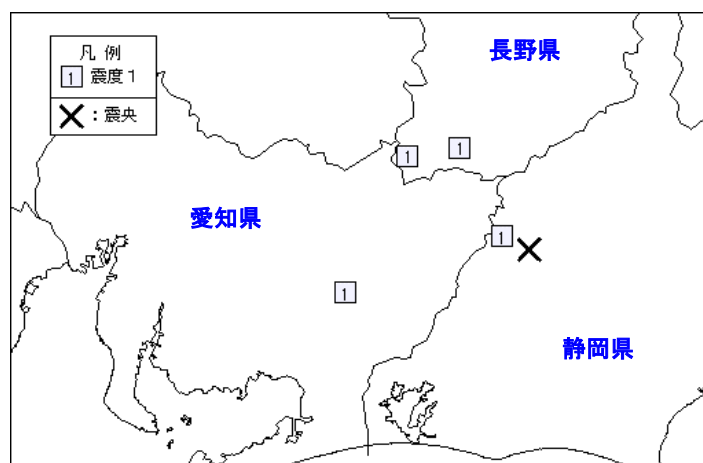


図 1 5 月 3 日 06 時 51 分 M2.8 震度分布図
（観測点別、×：震央）

岐阜県美濃中西部（1 頁目震央分布図②）

5 月 11 日 13 時 09 分に岐阜県美濃中西部で発生した M3.3 の地震（深さ 15km）により、愛知県一宮市、岐阜県で震度 1 を観測しました。（図 2）。

この地震は地殻内で発生しました。

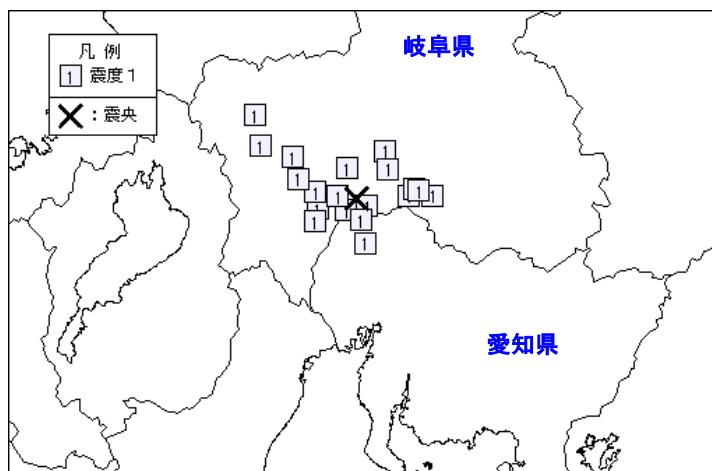


図 2 5 月 11 日 13 時 09 分 M3.3 震度分布図
（観測点別、×：震央）

静岡県西部（1 頁目震央分布図③）

5 月 31 日 01 時 58 分に静岡県西部で発生した M4.1 の地震（深さ 36km）により、愛知県新城市、豊田市、長野県、静岡県で震度 2 を観測したほか、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県で震度 1 を観測しました。（図 3）。

この地震はフィリピン海プレート内部で発生しました。

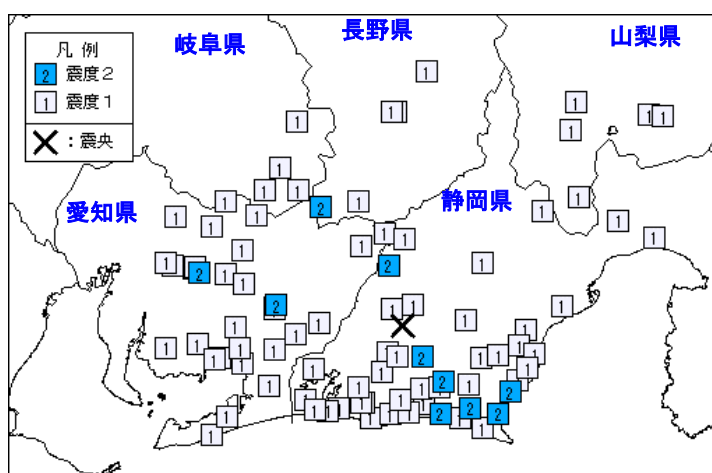


図 3 5 月 31 日 01 時 58 分 M4.1 震度分布図
（観測点別、×：震央）

○震度 1 以上を観測した地震の表（愛知県）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2024 年 05 月 03 日 06 時 51 分 愛知県 震度 1：新城市作手高里松風呂＊	静岡県西部	35° 03.8' N	137° 52.7' E	24km	M2.8
2024 年 05 月 11 日 13 時 09 分 愛知県 震度 1：一宮市千秋	岐阜県美濃中西部	35° 25.1' N	136° 49.1' E	15km	M3.3
2024 年 05 月 31 日 01 時 58 分 愛知県 震度 2：新城市作手高里松風呂＊，豊田市長興寺＊ 震度 1：豊橋市向山，豊川市赤坂町＊，豊川市一宮町＊，豊川市御津町＊，蒲郡市御幸町＊ 蒲郡市水竹町＊，新城市乗本，新城市作手清岳，新城市東入船＊ 新城市作手高里縄手上＊，豊根村下黒川＊，豊根村富山＊，田原市田原町＊ 田原市赤羽根町＊，岡崎市榎山町＊，瀬戸市追分町＊，豊田市小坂本町，豊田市大洞町 豊田市小坂町＊，豊田市藤岡飯野町＊，豊田市大沼町＊，豊田市坂上町＊ 豊田市足助町＊，豊田市小渡町＊，西尾市矢曾根町＊，東郷町春木＊，幸田町菱池＊ 愛知みよし市三好町＊	静岡県西部	34° 55.3' N	137° 51.8' E	36km	M4.1

（注 ＊印の地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。）

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

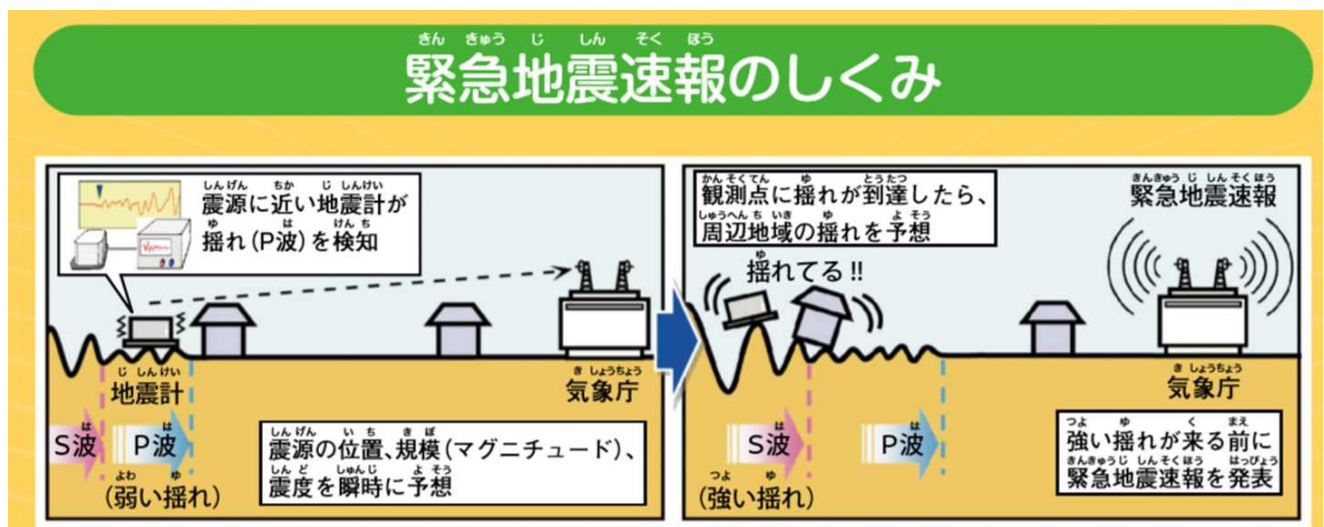
※地震関係の資料・情報は、名古屋地方気象台のホームページ『<https://www.data.jma.go.jp/nagoya/index.html>』からも随時ご覧になれますので、あわせてご利用下さい。

※2020 年 9 月以降に発生した地震を含む図については、2020 年 8 月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、新たな海域観測網観測データの活用等により、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがあります。

緊急地震速報について

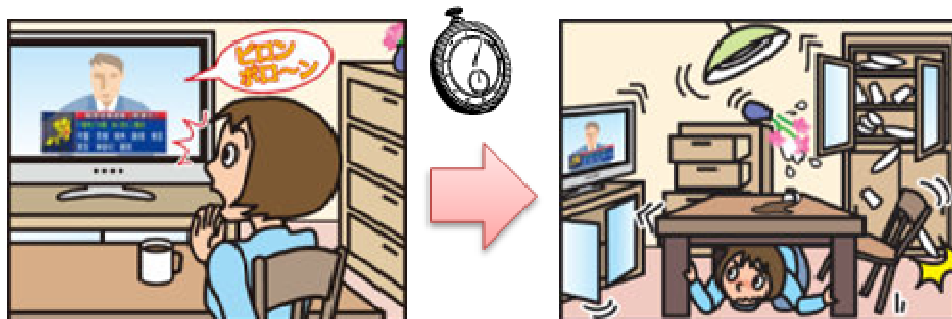
緊急地震速報は、地震の発生直後に、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報のことです。強い揺れの前に、自らの身を守ったり、列車のスピードを落としたり、あるいは工場等で機械制御を行うなどの活用がなされています。

地震が発生すると、震源からは揺れが波となって地面を伝わっていきます（地震波）。地震波にはP波（Primary「最初の」の頭文字）とS波（Secondary「二番目の」の頭文字）があり、P波の方がS波より速く伝わる性質があります。一方、強い揺れによる被害をもたらすのは主に後から伝わってくるS波です。このため、地震波の伝わる速度の差を利用して、先に伝わるP波を検知した段階でS波が伝わってくる前に危険が迫っていることを知らせることが可能になります。



緊急地震速報は、地震が発生してから、その揺れを検知し、解析して発表する情報です。

一般に、緊急地震速報を発表してから強い揺れが到達するまでの時間は、数秒から長くても数十秒程度と極めて短く、場合によっては緊急地震速報が強い揺れの到達に間に合わないことがあります。



強い揺れまでの時間はわずかしかなかった
まわりの人に声をかけながら あわてず、まず身を守りましょう！！

(参考) 政府インターネットテレビ: 緊急地震速報～その時どう動く? 「数秒間の心がまえ」
<https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg24210.html>